

滅びゆく水棲環境の再生プログラム*

A Reproduction Program of the Aquatic

Environment fall and to go

岩崎行伸*

2 1 世 紀 に お け る 水 棲 環 境 は 、 自 然 保 護 ・ 再
生 、 都 市 と 歴 史 文 化 大 切 な 環 境 福 祉 ” で あ る う 。 自
水 テ イ 、 こ れ 人 間 福 祉 幸 福 の 下 で 、 親 し い 仲 間 と 共 に 暮
色 、 “ 環 境 の 豊 か 幸 環 境 求 め 最 近 で は こ の こ と の 意 味 が 理 解
然 美 の と が ” 漸 く な っ た 。 生 き の た ち 絶 滅 危 惧 種 の 保
す の 福 観 が よ う ・ 淡 水 種 ・ 生 の た め 、 現 生 に 存 在 す る 種 と
幸 っ た る 野 鳥 ・ 保 護 そ の さ や か ペ ッ ト プ - ム が あ る 。 野 外 の 緑 化
れ 野 鳥 ・ 保 護 そ の さ や か ペ ッ ト プ - ム が あ る 。 野 外 の 緑 化
全 し て 、 ア ニ マ ル と 小 自 然 (鉢 物 、 屋 内 水) 、
と し 、 ア ニ マ ル と 小 自 然 (鉢 物 、 屋 内 水) 、
二 を 三 段 階 に す る と 、 大 自 然 (山 岳 、 森 林 、
自 然 (屋 外 庭 、 公 園) に 分 け ら れ る 。 生 き も の に
河 川 、 湖 沼 、 海) に 分 け ら れ る 。 生 き も の に
す れ ば 、 水 棲 種 、 魚 、 野 鳥 、 蝶 、 蜻 蛉 、 昆 虫
等 、 動 物 で は ペ ッ ト 、 家 畜 、 野 生 等 で あ る 。
緑 化 と の 触 れ 合 い は 、 週 末 の セ ン セ - シ ョ ン で
あ っ て は な ら ない 。 緑 化 と は 週 末 に 別 邸 で 触 れ
合 え ば そ れ で よ い 、 と す る 考 え 方 を 否 定 す る も
の で あ る 。 我 が 家 に は 狭 い な が ら 青 空 車 庫 と 庭
に 、 多 くの 種 の 花 ・ 樹 木 が あ っ て 、 そ こ に
背 戸 / 裏 山 から 四 季 折 り 折 り の 野 鳥 (キ ジ バ ト 、

メウボ斎観と
 ジ、かであ
 ロアシらあ
 、ゲオのり
 スハカ眺、
 ズ、ラめ青
 メアトは空
)オン、と
 、スボほ生
 蝶ジ)んき
 (アがとも
 キゲやうの
 チハっにた
 ヨ)て飽ち
 ウ、くきが
 、蜻るの一
 シ蛉。なつ
 口(二いの
 チ赤階自現
 ヨトの然代
 ン書景画



図1. 富士山と清水港 (世界遺産「文化」準備中、静岡/日本平)

庭 一 時 底 上 っ
 の が 尾 で 徹 っ 知
 し な い の を べ 棲 び
 や め 羽 違 と こ 態 、 水 工
 癒 眺 一 の こ 。 生 野 の ジ
 ・ と 類 る き ・ 緑 内 ス)
 デ ィ ィ 種 い と 性 う の 漕 、
 ガ ン を 季 し 立 の と な て カ 図 2
 ・ ぼ 四 存 び 類 た 大 し イ (図
 リ ン グ 。 四 、 共 飛 蛉 っ ・ そ 才 種
 - が 日 よ う し て で 蜻 か 中 蛉 、 棲
 ヒ 要 の る エ で 、 っ 、 鳥 ン け
 、 必 れ あ シ い 鳥 も よ 野 ギ お
 ざ う ぞ が を な 野 、 せ 、 野 ぎ お
 わ い れ 性 場 べ 、 ば に 鳥 カ 辺
 ざ と そ 個 や 食 き れ 庭 ダ 水
 わ 等 、 に 間 に と い 何 、 メ ・
 園 等 、 に 間 に と い 何 、 メ ・



図2. ヘラブナ釣り堀池（清水/船越堤公園）

の全てはワンセットで大事な自然の水棲環境
 が箱庭なのである。しかも、植物も昆虫でもある。あ
 る。勿論、そのとき人間も大切な仲間である。も
 我々大人たち現代人を癒やしてくれ最高のも
 のは、生きものたちと同時に人間の保護・保
 のマナ-と心掛けの理解力である。

日本の四季の新しい味わい方、自然の新しい
 愉しみを、これからわれわれの手で創り出し
 ゆく必要がありと腰・根をおろして生きてい
 る、という実感に支えられて暮してゆきたいも
 のである。

このよな風/景/屋の目には、自然・人間・福
 歴史・文化も、里山・水辺・都市も、経済・自
 然環境の景観がそこに見えなくてくると待
 よう。

参考図書

- 1) 辻司たか志著(2003): 里山生きもの博物記、(株)山と溪谷社.
- 2) 日浦 勇著(1982): 自然観察入門、中公新書.
- 3) 静岡県農林技研編(2009): 棚田保全ボランティア体験・生き物たちと里山景観の再生、東海大

水棲環境研究会 静岡新聞社

添付資料

図1. 富士山(世界文化遺産準備中)と清水港

図2. ヘラブナ釣り堀池(清水/船越堤公園)

* 会員: 日本野鳥の会、自然観察写真研究会、昆虫研究会